

ブルーインパルス：空を見上げて

松島に滞在中、頭上に演習中のブルーインパルスの機体が急上昇しているようすをよく見かけ（または音が聞こえ）ます。

航空自衛隊のアクロバット飛行チームの精鋭たちが操縦するのは、丸みを帯びたフォルムと青と白のデザインから「ドルフィン」の愛称で親しまれている6機の川崎 T-4 ジェット機です。この飛行チームは全国各地の航空ショーやイベントで定期的に大胆なスタントを披露しています。特に、桜の花や矢で貫かれたハート、さらにはオリンピックの五輪などの模様を飛行機雲で描きだす高い技術でよく知られています。

ブルーインパルスの定期演習は平日の8時、10時30分、および13時30分に行われます。松島を訪れた際は、これらの時間に松島湾上空を飛ぶブルーインパルスの姿を目にするでしょう。間近でジェット機を見たい人は、松島基地のスタッフが案内してくれる基地見学ツアーに申し込む（最低2週間前まで予約が必要）か、例年8月第4週目の週末に開催される年に一度の航空ショーに参加しましょう。